

令和 5 年 10 月 19 日

ご取材のお願い

「第 6 回鉄道津波対策サミット」開催

—乗務員と乗客の避難力で津波から逃げ切る—

和歌山は「津波防災」の学習・発信拠点です。国立大学法人和歌山大学と JR 西日本和歌山支社では 2013 年から地域振興につながる防災訓練プログラムの開発を行い、鉄道津波対策サミットも 2017 年より共催開催しています。

今回のサミットのテーマは「乗務員と乗客の避難力で津波から逃げ切る」です。発災時に、乗務員は情報収集、避難判断、避難経路の確保、乗客への案内・対応を行う必要がありますが、一方で乗客側にも率先して避難するマインドや避難の支援などが求められます。一刻を争うときは「誰かに任せる」のではなく、乗務員と乗客の避難力を高め、津波から逃げ切らなければなりません。

東日本大震災の事例から、避難対応時の課題やあり方について、乗務員・乗客の双方の視点で、共に学習したいと思います。

【日 時】 2023 年 11 月 4 日（土） 13:00～16:30

【開催方法】 ハイブリット（会場およびオンライン）

【会 場】 ホテルグランヴィア和歌山（和歌山市友田町 5 丁目 18）

【対 象】 全国の鉄軌道事業者、防災関係者、一般

【参加費】 無料

【内 容】 詳細については、別添チラシを参照してください。

【参加お申込み】

下記 URL からお申込みください。

(<https://forms.gle/ASt4dQ4sCJtDa5i77>)

※詳細については別添チラシの「申込方法等」をご参照ください。

※会場参加が定員に達し次第、オンライン参加のみの受付となります。

<備 考>

- ・サミット本体の取材をご希望される場合は、事前に下記メールまでご連絡ください。
- ・当日は12時過ぎから報道各社様へのブリーフィングを行います。

<お問合せ先>

和歌山大学紀伊半島価値共創基幹 災害科学・レジリエンス共創センター

電話 : 073-457-7558

メール : bousai@ml.wakayama-u.ac.jp